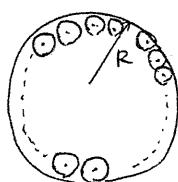
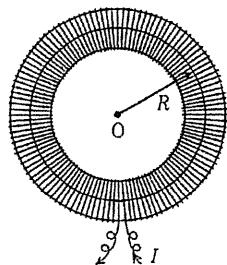


「物理学基礎論 B」 木2: 共北28 担当: 川畠

第1回 (12/18) 小テスト

学生番号【 いみつ 】 氏名【 いのう みやまち 】

1. 下図のような巻き数 N のドーナツ形のコイルに電流 I を流した時に、ドーナツの中心 O から半径 R の場所にできる磁束密度 B を求めよ。



半径 R の円周内に

N 匝のコイル

↓

円をまわく電流は NI  
円の外側の電流は磁場に影響しない  
円周上の B はどこも同じ値で  
なる。

アンペール法則より

$$\int_C B \cdot dS = \mu_0 NI$$

$$2\pi RB = \mu_0 NI$$

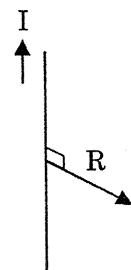
$$B = \frac{\mu_0 NI}{2\pi R}$$

2. 無限に長い導線を流れる電流 I が半径 R の地点に作る磁束密度 B について以下の問いに答えよ。

- (1) アンペールの法則を用いて B とその向きを求める。

左端は円周方向にのみ生じる  
アンペール法則より  
 $\int_C B \cdot dS = \mu_0 I$   
 $2\pi R B = \mu_0 I$   
 $B = \frac{\mu_0 I}{2\pi R}$

右向き。電流に沿って  
右ねじの進む方向  
(上から見て反時計回り)



- (2) ピオ-サバールの法則を用いて B を求め、(1)で求めた B と一致することを確認せよ。

明るかに成り立つ  
B は円周方向に成り立つ  
アーベル法則より  
 $dB = \frac{\mu_0 I}{4\pi} \frac{dS \times \hat{r}}{r^2}$   
 $-\infty < z < \infty$  で成り立つ  
 $B = \int_{-\infty}^{\infty} \frac{\mu_0 I}{4\pi} \frac{dS \times \hat{r}}{r^2} = \frac{\mu_0 I}{4\pi} \int_{-\infty}^{\infty} \frac{\sin \theta}{r^2} dz$

$$\begin{aligned} \sin \theta &= \frac{R}{r} \rightarrow r = \frac{R}{\sin \theta} \\ \tan \theta &= \frac{R}{z} \end{aligned}$$

) 2π 分割

$$\frac{1}{\cos^2 \theta} \frac{d\theta}{dz} = \frac{R}{z^2} = \frac{1}{R} \frac{R^2}{z^2} = \frac{1}{R} \frac{\sin^2 \theta}{\cos^2 \theta}$$

$$dz = \frac{R}{\sin^2 \theta} d\theta$$

$$B = \frac{\mu_0 I}{4\pi R} \int_0^\pi \sin \theta \left( \frac{\sin \theta}{R} \right)^2 \frac{R}{\sin^2 \theta} d\theta$$

$$= \frac{\mu_0 I}{4\pi R} \int_0^\pi \sin \theta d\theta$$

$$= \frac{\mu_0 I}{4\pi R} \left[ -\cos \theta \right]_0^\pi$$

3. 以下、一瞬で出来てしまった人、手も足も出ない人のための空白。

$$B = \frac{\mu_0 I}{2\pi R}$$

↑ アーベル法則から  
求めたものに等しい。